

縁プロフィール

えにし

和楽器界を牽引する立場としてそれぞれ活動を展開。

2010年に舞台で共演する機会があり、意気投合しユニット「縁」を結成。

これまでの邦楽ユニットでは存在しなかった、各分野のチャンピオンが集うトップの邦楽集団となった。全国各地で公演を展開し、海外でも好評を博す。

邦楽界の限界を突破するため型破りな楽曲やパフォーマンスを創造し、聴衆を魅了する。

2014年3月16日にはDVD「縁～えにし～」をリリース。

和太鼓



2001年に富士山大太鼓一人打ちコンテストで最優秀賞を受賞し、日本一に輝く。創作和太鼓集団「日本太鼓」主宰。「元氣玉プロジェクト」を立ち上げ震災復興支援の演奏活動も現在行っている。



グラミー賞受賞者・喜多郎氏のツアーメンバーとして6千人の前で演奏。和太鼓の作曲・演奏指導も行う中、彼の指導するジュニアチームは4年連続の日本一、文部科学大臣賞にも輝いている。



19歳から和太鼓奏者TAKERUに師事。第21、22、30回富士山大太鼓一人打ちコンテスト入賞。第27回富士山大太鼓一人打ちコンテスト優秀賞。

津軽三味線



2007、08、09、13年 津軽三味線全国大会 優勝。2014年 第1回津軽三味線世界大会の初代王者に輝く。2015年「津軽三味線世界大会」の最高位であるA級男性部門で優勝し、三連覇を達成。殿堂入りを果たす。



11歳の頃から全国大会に出場するようになり、各地の大会で入賞、優勝を果たす。2012年には津軽三味線全国大会 in 神戸で日本一に輝く。

箏



2001年 全国高等学校総合文化祭 日本音楽部門にて文部科学大臣奨励賞を受賞。2004年 万里の長城杯日本音楽部門にて2位を獲得(1位受賞者なし)。箏演奏グループ「和音」のメンバー。



2004、05年 全国高等学校総合文化祭 日本音楽部門中央大会優良賞。2006年 同大会にて優秀賞受賞。箏演奏グループ「和音」のメンバー。

本公演は、新型コロナウイルス感染予防、および拡大防止の対策を講じて開催いたします
最新の情報は、民音公式サイト (<https://www.min-on.or.jp/>) をご確認ください

〈主催者の取り組み〉

●会場内の消毒、換気を定期的実施いたします ●入場時、お客様に検温とアルコール消毒を実施いたします

〈お客様へのお願い〉

●37.5度以上の発熱や風邪の症状、味覚・嗅覚障害等、体調不良のお客様はご来場をお控えください ●会場内ではマスクを着用の上、咳エチケットにご協力ください ●入退場時などは混雑を避けるため、スタッフの指示に従いご移動ください

※感染拡大防止のため、必要に応じてお客様の情報をお聞きし、保健所等の公的機関に提供する場合がございます



民音公式サイト